

# 古代エジプトロマン

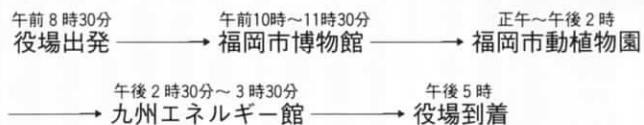
## 文化ふれあい事業参加者募集

### 国立カイロ博物館展



- とき 9月28日(水)
- 見学先  
福岡市博物館(国立カイロ博物館展「古代エジプト文明と女王」)  
福岡市動植物園  
九州エネルギー館
- 募集人員 225人
- 参加料  
1,320円(博物館1,000円と動植物園320円)  
弁当代600円(必要な人のみ)
- 申し込み  
9月19日(月)から22日(木)まで(午前8時30分～午後5時)に、町教育委員会社会教育課に参加料を添えて申し込みください。(定員になり次第締切ります)。※お一人で複数世帯の申し込み、電話での申し込みはできません。
- 問い合わせ  
教育委員会社会教育課  
☎(293)1234

#### 〔行程〕



国立カイロ博物館のコレクションの中から「女性」に焦点を合わせて選び抜かれた72件82点の作品を展示。ここには歴史に名を残す女性たちがいる。永遠の輝きをはなつ黄金の装飾品、神秘に満ちた神々、そして人々の暮らしぶりを教えてくれる道具類。華麗な美術品の数々とともに古代エジプト文明の栄華がよみがえる。

広報

おんが

あなたと町を結ぶ  
みんなの情報誌

9 No. 586  
平成6年  
9月10日号

# ふれあいの里センター



今年11月のオープンを目指し、現在、急ピッチで工事が進む「ふれあいの里」。

このメイン施設となるのが「ふれあいの里センター」です。鉄筋コンクリート造平屋建て（一部鉄骨造）、延べ床面積四千二百四十五・六七平方メートルのこのセンターは、高齢者や障害者はもちろん、町民みんなが気軽に利用でき、お互いが交流しあえる保健・福祉の拠点です。

高齢化社会という直接町民に係る問題に対応していくため町では、平成元年度から「こうした施設の整備」についての検討を重ねてきました。

その施設も昨年9月10日の起工式から約一年後の今、わたしたちの目の前にその姿をあらわそうとしています。

ふれあいの里紙上公開の第二弾。先月号のカヤブキ屋根の旧農家住宅の紹介に引き続き、今月は、このふれあいの里センターについての紹介です。

「ふれあいの里」  
だれもがいきがいをもって過ごすために

いまだかつてだれもが経験したことのない高齢化社会に備えるには、従来の高齢者・障害者福祉対策や医療の充実に加えて、自立自助を基本に健康についての関心や理解を深め、同時に生涯学習とそれを通じてのいきがいの創造の場を人々に提供することや、健康づくりを実践する機会を提供することが必要です。また、世代間交流の機会の減少をカバーし、世代間の相互理解を深めるための場を設けていくことも必要です。

しかし、従来はこうした考え方に基づく総合的・一体的な施設が少なく、実践する機会があまり見られませんでした。

そこで町では、人生八十年といわれる長い生涯をだれもがいきがいをもって心身ともに健やかに過ごせるよう、こうした施設を整備することにしました。

さいわい、浅木小学校南側の西川河川敷に、約五万平方メートル

の広大な土地を所有していた町では、この地を、町民の健康、保健、福祉、交流の拠点となるふれあいの里の建設用地として選定しました。

屋内運動場



賀町大字浅木) を受けて建設





入浴施設

管理・研修施設

## ふれあいの里センター（遠

自治省の「地域福祉推進特別対策事業」の指定

### 「自立自助」が基本テーマ 住民参加の施設づくりが目標

建設に先駆け町では、学識経験者や住民の代表などを交えて平成元年度から国や県がたてた上位計画などにそった今後の高齢者・障害者福祉のあるべき姿などを検討してきました。

そして、「ふれあいの里」づくりの基本方針と全体像などを打ち出した「福祉の里づくり計画書」を平成3年3月に策定。これにのっとり、現在、事業を進めているところだ。

「ふれあいの里」は、単に行政がつくって提供したという施設にとどまってはならないというのが町の考えです。

町民の皆さんに「ぜひ行きたい」「そこで過ごしたい」という気持ちを起こさせるような魅力をもった施設とするため、この施設を駆使して、考えられる様々な事業面にも力を注いでいかなければなりません。

ません。

また、※ノーマライゼーションの理念に基づき、単に、高齢者や障害者のための施設を整備するだけにとどまらず、ちいさな子どもたちから高齢者までが、また健康者と障害者とが日常的に交流できる施設にしていかなければならないと考えています。

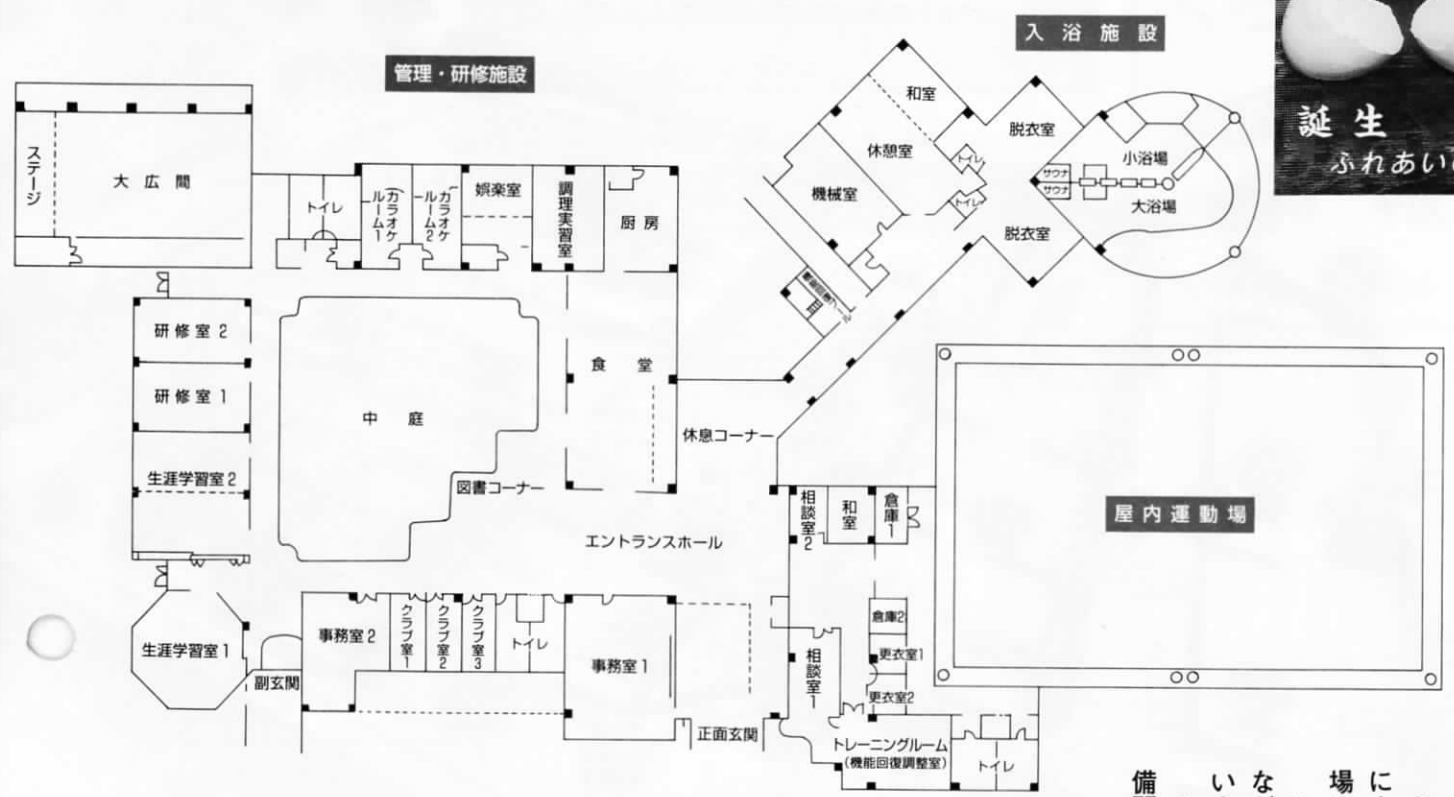
『ふれあいの里』の基本テーマは、「自立自助」。この施設は、長寿・福祉社会での高齢者および予備軍世代、障害者の新しいライフスタイルを自らが創造する場であり、地域社会全体での新しい対応を皆さんとともに考え実行していく場でもあります。

したがって、「できることは自分で行う」「できない部分は、みんなで力をあわせて行っていく」という、住民参加の施設づくりを目指しています。

※ノーマライゼーション：高齢者や障害者などもすべて一緒に暮らす社会こそノーマルだという福祉のあり方についての主張。

着々と工事が進む“ふれあいの里センター”外観はほぼ完成  
現在、オープンに向けて内装工事が急ピッチで進んでいる

# ふれあいの里センター 平面図



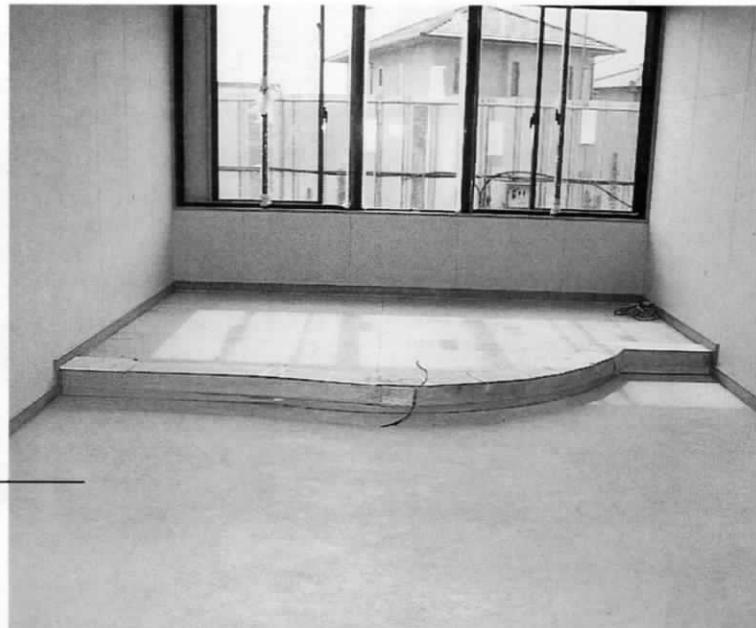
ふれあいの里センターは、平面図からもわかるように大きく分けて管理・研修施設、入浴施設、屋内運動場の三つの施設からなっています。  
センター内は、廊下の幅を広くとり、段差をなくすなど、高齢者や身体障害者にとって優しい構造になっています。  
ここでは、センター内のそれぞれの施設について設備関係なども交えながら紹介します。

## ■管理・研修施設

学習や趣味・娯楽を通じて交流しあえる——それが、管理・研修施設です。  
三つのクラブ室や研修室1・2については、各種会議や研修会などで使用できるような作りになっています。

生涯学習室1・2は、将来ふれあいの里で行う生涯学習事業を中心にした使用方法を考えています。もちろんそれだけに使用するというわけではありません。町民の皆さんにも十分活用していただきたいと思っています。生涯学習室1は、斬新な八角形の部屋で、講義のほか、ダンスなどにもご利用いただけます。また、生涯学習室2には、液晶ビジョンを設置しており、ビデオを使った学習会や研修会などができるようにしています。

施設の東棟には町民の皆さんに



カラオケルームには、大きなステージも設けました  
オープン後は、存分に自慢ののどを披露してください

趣味や娯楽で楽しんでいただくためのカラオケルーム(二室)と娯楽室を配置しました。カラオケルームは約十八人が一度に入室できるゆったりとしたスペースでステージも設けています。カラオケの機材は四十曲入りのレーザーディスクが百五十二枚入ったものを使用します。娯楽室は、将棋や囲碁、マジャンができます。これらの部屋は、同じ趣味を持つ人たちの交流の場になることでしょう。  
娯楽室とナリの調理実習室には、四基の調理実習台(二・一・一×〇・九)を設置します。健康に役立つ料理教室を開くなどの利用を考えています。  
エントランスホール左側には、

## 高齢化社会への取り組みは高齢者と行政がひとつになって

連合会では、これまでに県内はもとより九州各地の福祉施設を見学してきました。しかし、「ふれあいの里」のようにこじんまりとしてこれだけ中身の濃い施設はなかったように思います。

センターには町職員も配置され管理体制がしっかりしていますので、だれが行ってもすみからすみまで気持ち良く利用できるのではないのでしょうか。

また、センター内には老人クラブ連合会の事務局もできます。これからの高齢化社会に向けて、われわれ高齢者と行政とがひとつになって、取り組めることは意義深いことです。どこにも負けない施設にするために私たちが精一杯の協力をしていくつもりです。



町老人クラブ連合会会長  
里山 積市さん

## 魅力ある施設に向けた事業の取り組みに期待

浅木にお住まいの  
二木 専治さん



老人憩の家にかよいはじめてもう5年になります。友だちもたくさんできました。ふれあいの里にはすばらしい入浴施設があると聞いています。そこでの新しい出会いを楽しみにしています。それに、無料の福祉バスが運行されるというのも私たちにとってはありがたいことです。老人憩の家には、私のように自分でスクーターでやって来たり、遠い距離を自転車でやって来たりする人も少なくありません。そういった人の家族は、交通事故の心配もあったでしょうからね。

これから「ふれあいの里」が人を引きつける魅力ある施設になるには、いろいろな事業を進めていくことも大切だと思います。

# インタビュー

図書コーナーを設けました。皆さんにゆつくり読書を楽しんでいただけるよう、採光を考えて天井部分はトップライトにしています。食堂は、食事をしながらたくさんの人に交流を深めていただくため、かなり大きなスペースをとりました。テーブル、座敷をあわせると、同時に七十人以上が入室できます。

大広間は、八十畳の広さがあります。半室での使用もできますので、使用人数に合わせて利用できます。

**岩風呂や檜ぶろの入浴が楽しめる大・小浴場を完備機能回復プールも設置**

### ■入浴施設

入浴施設は、ふれあいの里センターの南東側に配置しました。温泉地の旅館を思わせる大型の岩風呂のある大浴場と、檜のふろや気泡ぶろなど三つの浴槽からなる小浴場との二つがあります。この二つの浴場を一定期間ごとに男子・女子交互に使い、どちらの浴場での入浴も楽しめるようにしています。それぞれの浴場には、同時に五、六人が利用できるサウナも設置しました。

機能回復プールは、階段の昇り降りなど軽い運動をしながら入浴できる施設です。将来、このセン



ターで行うデイサービス事業の中で使用していく予定です。

棟内には入浴のあとゆつくりつろげる休憩室もあります。皆さんが横になりリラックスできるようにこの休憩室の半分は、タタミ敷きにしています。入浴で気持ちいい汗を流したあとは、歓談などで交流を深めていただきたいです。



ここで「ふれあいの輪」広げてください。入浴施設の外觀もほぼ完成写真左は、階段の昇り降りなどをしながら入浴できる機能回復プール

## インタビュー

### 福祉の充実には施設と「ふれあいの里」との連携が必要

「遠賀園」寮母  
青木恵美子さん



デイサービスの役割は、お年寄りに生きる喜びと活力を見つけてもらうことだと思っています。お年寄りが何を望んでいるのかを会話を通じて見つけ、それを前向きに展開していくことが私たちの役目です。

お年寄りのなかには“福祉”というものに違和感をもち、サービスを拒む人もいます。しかし、いきがいを再発見し、週に1、2度のサービスを心待ちにしている人も多いのです。

「ふれあいの里」には大きな期待があります。私たちの施設と「ふれあいの里」とが地域のお年寄りの情報を共有し、ネットワークを広げることは福祉の充実には必要不可欠です。



「遠賀園」寮母  
宮下ヨシ子さん

## インタビュー

軽スポーツが楽しめる  
全天候型運動場に

トレーニングルームなども併設

■屋内運動場

屋内運動場の広さは、なんと千二百二十・五平方メートル。遠賀勤労者体育センターのアリーナ部分がすっぽり入る広さです。もちろん「屋根付き」だから全天候型。床面は人工芝を張りました。ゲートボールや軽スポーツが楽しめます。

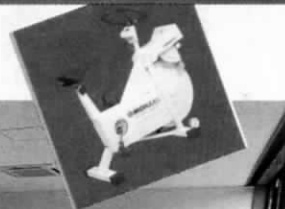
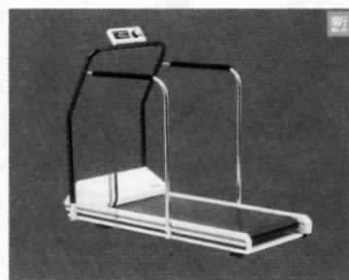
また、「屋根付き」という利点をいかして、オープン後はコンサートなどでも使用する予定です。

屋内運動場の左側には、相談室とトレーニングルームを併設しました。相談室は、センター利用者の保健室として使用するほか、町保健婦やセンター職員である看護

### 町内に住む60歳以上の人の入館料は二百円 来館は福祉バスでどうぞ

ふれあいの里センターの施設の概要について管理・研修施設、入浴施設、屋内運動場の三つに分けて紹介してきましたが、なんといつでも皆さんがいちばん気になるのが施設使用料やこの施設までの交通手段などについてでしょう。

まず、施設使用料は、一覧表を掲げています。表1をご覧ください。玄関わきに利用券の自動販売機を設置します。利用券を購入して受付の係員に提出してください。



婦が、皆さんからの身体や健康についての相談を受けられるようになっています。デイサービスの開始後は、その利用者の健康チェックなどにも使用します。

トレーニングルームは、主に機能回復訓練（リハビリ）に使用します。そのために必要な器具を設置し、軽い運動をしながら無理なくリハビリができるようにしています。

カラオケルームやクラブ室など一部予約の必要な施設もありますので、ご注意ください。

次に、交通の便については、できるだけ多くの皆さんにこの施設を利用してもらうために、オープンにあわせて無料の福祉バスを運行する予定です。現在、バス路線や時刻表などを検討しています。これについてはきままり次第お知らせします。



センター自慢の施設の一つ全天候型“屋内運動場”〔写真左〕とこれに併設したトレーニングルーム〔同右〕この施設には無理なくリハビリができるように上の写真のような器具を設置



進めていきます

# 魅力ある事業を

施設を駆使して

町では、この施設を駆使して、皆さんに喜んでいただける魅力にあふれた事業を進めていく予定です。その主なものとして、生涯学習事業、デイサービス事業、ボランティアリーダー・ボランティアグループなどの育成事業などを現在、検討しています。

生涯学習事業は、1年間、あるいは、2年間の学校を開校し、専門の講師などが皆さんのいきがい発見のお手伝いをするというものです。世代間交流という意味からも、対象者は高齢者だけでなく若い世代の人たちも考えています。

デイサービス事業は、現在、特別養護老人ホーム遠賀園の南側にあるデイサービスセンターで行っています。準備の期間が必要なためオープン後すぐにふれあいの里センターで行うというわけにはいきませんが、来年の4月には開設できるよう現在、準備を進めているところです。

ボランティアリーダー・ボランティアグループなどの育成事業では、町内にあるさまざまなボランティアグループとの連携をはかりながら、ボランティア教室や小・中学生などを対象にした、福祉体験学習会などを行う予定です。

これらの事業については、詳しい内容が決まりしだい、お知らせする予定です。



高齢者の生きがいと活力を引き出すデイサービス遠賀園となりにあるデイサービスセンターはサービスを受ける皆さんの笑顔で満ちあふれている



表1 ふれあいの里センター使用料金表

使用者	区分	センター入館料	利用時間 午前9時から午後6時まで			
			浴場	トレーニングルーム	娯楽室	カラオケルーム
町内に居住する60歳以上の人		1人につき200円	無料	無料	無料	1時間まで室料は無料。1時間を超える場合は30分ごとに1人につき100円の室料が必要。1曲50円
町内に居住する15歳以上60歳未満の人		1人につき300円				
町内に居住する小・中学生		1人につき200円				
町外に居住する人		1人につき500円				
回数券		12枚つくり〔入館料(団体料金を除く)10回分の値段で販売〕				

※入館料の団体割引：20人以上で入館する場合1人につき20円の割引引き

使用時間 部屋名	午前9時～午後1時	午後1時～5時	午前9時～午後5時	午後5時～9時	午前9時～午後9時	備考
	(円)	(円)	(円)	(円)	(円)	
クラブ室1・2・3(各室)	800 (1,200)	800 (1,200)	1,600 (2,400)	800 (1,200)	2,400 (3,600)	①町内居住者のみの利用
研修室1・2(各室)	1,000 (1,500)	1,000 (1,500)	2,000 (3,000)	1,000 (1,500)	3,000 (4,500)	②生涯学習室2は2室に分割可能(その場合のそれぞれの使用料は1/2)
生涯学習室1	1,200 (1,800)	1,200 (1,800)	2,400 (3,600)	1,200 (1,800)	3,600 (5,400)	
生涯学習室2	1,200 (1,800)	1,200 (1,800)	2,400 (3,600)	1,200 (1,800)	3,600 (5,400)	
大広間(全室)	2,400 (3,600)	2,400 (3,600)	4,800 (7,200)	2,400 (3,600)	7,200 (10,800)	10人以上の団体(町内外)の利用
大広間(半室)	1,200 (1,800)	1,200 (1,800)	2,400 (3,600)	1,200 (1,800)	3,600 (5,400)	
調理実習室	1,000 (1,500)	1,000 (1,500)	2,000 (3,000)	1,000 (1,500)	3,000 (4,500)	町内居住者のみの利用

※( )内は、冷暖房使用期間中の金額

使用時間 施設名	午前9時～午後1時	午後1時～6時	午前9時～午後6時	備考
(円)	(円)	(円)		
屋内運動場	500	500	1,000	町内外者使用可 (金額はゲートボール場1面あたり)

7/31

母なる大河「遠賀川」。この川を舞台に繰り広げられる夏模様。さわやかな汗が舞う町民レガッタ、水面を彩るアイディアイカダ。水上カーニバル——遠賀の夏はこれで決まり。



中央区女子チームはJリーグのサポーターばりのメイクをほどこし出場



500メートルのコースは意外に長く感じるものです



“表彰式”笑顔はじける瞬間



緑黄会、婦人会のまごころの味  
冷しゼンザイは子どもたちにも大人気



アイディアイカダ競技で優勝のJリーグ号遠賀  
巨大なサッカーボールの中からミッキーとミニニーが登場

ふるさとのにおいが薫る「夏まつり」  
人に出会い、故郷に出会い、自分に出会った今年の夏  
**熱いものがたり、**

**水上カーニバルの成績**

- 町民レガッタ(地区対抗男子)①今古賀②浅木③遠賀川(同女子)  
①別府②上別府③新町「オープン男子」①オンガテイオー②リバー  
サイド島津③松ノ本プロジェクト(同女子)①みずすまし②遠信  
ヤッターウーマン③ガンバ遠賀  
アイディアイカダ競技①Jリーグ号遠賀②町制30周年老良丸③鶴  
イチ号④ガンバレ中央⑤町制30周年記念号⑥おぼれる山笠





「百花繚乱」仕掛花火は夏の夜のファンタジー  
行く夏を惜しむかのように遠賀の夜空を焦がす

淡いふるさと色をいつまでもこの目に焼き付けておきたいから  
「遠賀町夏まつり」を紹介します

## 遠賀町夏まつり

8/20

太鼓の音に誘われてキュッと浴衣の帯を締め、下駄をつっかける。  
笑顔がはじける踊りの輪のなかにふるさと遠賀が見えてきた。  
盆踊り大会——今年も浴衣やうちわが揺れていた。



阿波おどり 簡単そうで  
なかなか難しいものです



ものまねも絶好調の原田ゆかりオンステージ



扇連の皆さんの澄んだ瞳にこの町のすばらしさが映ったことでしょう



また、来年もそのあともネ  
夏まつりは故郷の代名詞

# の ざい

「月光の夏」の演奏が映画の良さを二倍にも三倍にもしてくれたようです。

四十九回目の終戦記念日を前にした8月3日、遠賀町中央公民館で「月光の夏」映画鑑賞会を行いました。「月光の夏」は戦時中、鳥栖（佐賀県）の国民学校で音楽の教師をしていた故・上野歌子さんの話をもとに昨年作られた映画で、わたしたちに平和の大切さを再認識させるものでした。

とどけ平和への願い、  
ピアノの調べにのって  
■「月光の夏」映画鑑賞会

## 浅木の夏まつりでも大活躍

### ■自治宝くじ助成事業備品

浅木夏まつりが8月14日、浅木公民館となりの広場で行われました。かき氷にわた菓子、焼きとり・・・浅木青年団が出すいろんな夜店に子どもたちは大喜び。この夜店で使った機械は、地域のコミュニティーに役立ててもらおうと町が宝くじ助成事業で購入したものです。町教育委員会では、これらの機械を地区の催し物などを行うグループに貸し出しています。これまでも数件の使用があり、地域のふれあいの輪を広げるお手伝いをしています。



心にしみわたる月光の調べ



浅木青年団の夜店には笑顔、また笑顔



起工式には、工事関係者や地元の役員さんなど約四十人が参加



遠賀の夏の風物詩の一つになるかも

## “下水道事業”いよいよスタート

### ■老良地区農業集落排水事業起工式

老良地区内の各家庭のトイレが水洗に・・・老良地区農業集落排水事業（下水道事業）の起工式が8月24日、老良公民館で行われました。この事業の完成によって、老良区の全域と浅木区や木守区の一部の約100世帯の生活雑排水が下水道処理されることとなります。完成は平成9年度の予定です。

文化のバロメーターといわれる下水道。この町も文化都市へ向かって一歩前進します。

町おこし活動を積極的に進めるキャッツ21（代表松井力さん）の主催で8月15日、西川納涼まつり（精霊流し）が行われました。環境保全が叫ばれる今、伝統的な慣習である精霊流しも、「川の汚せんにつながるのでは」との声もあがっています。そこで、キャッツ21の皆さんが、「ふるさとの川をいつまでも美しく」の願いを込めてこの催しを考えたそうです。汗だくになりながら会場の設営や舟の回収などに会場を走り回るキャッツ21の皆さん。その一人ひとりの思い入れが町を元気にさせているのかもしれない。

## 町は元気印、キャッツ21のおかげです

### ■西川納涼まつり

まち  
わた

子どもたちに人気のゲームコーナー

## 地域と施設、ふれあい急接近

### ■四方の里夏まつり

「ボク、パチンコゲーム上手だね。ハイ1等賞のおみやげ」「青年団のおじちゃんありがとう」こんな会話が飛び交う夏まつり——

8月7日、精神薄弱者入所更生施設四方の里(浅木)で夏まつりがありました。

まつりには、入所者だけでなく、地域のひとたちもたくさん参加。とくに、子どもたちの姿が目につきました。また、浅木区内で飲食店を営む人、浅木青年団、ガールスカウトの皆さんなどがゲームコーナーや夜店のお手伝いで、まつりをバックアップ。

参加したみんながひとつに・・・そんな夏まつりになりました。



スピードならどの町の消防団にも負けません

## 力感ほじける消防団、夏の甲子園

### ■遠賀郡消防団ポンプ車操法大会

地域防災に日夜奮闘する消防団の2年に一度の夏。8月7日、岡垣サンリィアイで行われた遠賀郡消防団のポンプ車操法大会で、遠賀郡四か町のえりすぐられた消防団員たちが、技を競いあいました。四連覇を目指す遠賀町消防団は、この日のために、連日連夜、練習を重ねてきましたが残念ながら僅差で優勝を逃しました。しかし、大切なのは大会の結果よりもそこまでの過程。猛暑の中での練習の積み重ねが、わたしたちの町を守る大きな力になるのです。



県大会に向けて練習にも熱が入る(8月9日勤労者体育センターで)

今年で三十七回目を迎える福岡県民体育大会の遠賀郡代表として町内から三十四人の選手が選ばれました。7月17日(水泳)と8月7日(その他の種目)に岡垣町で行われた郡民体育大会を勝ち抜いての栄冠です。選手たちは9月18日に大牟田市などで行われる県大会へ出場します。

なお、水泳の県大会は、8月21日に行われ、井上雅子さん(遠賀中)が中学女子D平泳ぎで見事3位入賞を果たしました。水泳以外の種目の県大会出場者は次の通りです。(敬称略)

- 【剣道】▽選手 松井智彦、八坂大治郎【バレーボール】
- ▽監督 宮原征四郎▽選手 宮原和美、金色理恵、川原洋美、柴田奈美、村田亜希、南島秀代、松尾美穂、柳野裕子、白石尚子、縄手由美、浅井恵子、小川美奈子【バスケットボール】▽選手 向井理人【卓球】▽選手 安高正明、河内勇夫、林和美【ソフトテニス】▽選手 福田世津子、和崎正、山口達明、飯田勇、副田真日止【バドミントン】
- ▽選手 古賀加代子、村上真理子、広瀬勇夫、柴田英明【陸上】▽監督 山本辰雄▽選手 安高佳代子、吉松雅紀【弓道】
- ▽選手 松野栄、松田幾世

## 県民体育大会へ・・・ 遠賀町から34人が出場



# もう一度 あなたも チャレンジ

編集

遠賀町民学習ネットワーク事業  
運営委員会

〒811-43 遠賀町大字今古賀513番地  
中央公民館内 ☎093(293)1355

## あなたの 身近にある

## 楽しい『生きがいがいづくり・生涯学習』

一人は「刺激の数ほど美しくなる」といわれますー  
あなたのまわりにある地域の公民館では、いま、  
仲間のみなさんによる、楽しい「生きがいがいづくり」  
が盛んです。

あなたの、親しいお友達といっしょに、身近にあ  
る「生きがいがいづくり学習」「生涯学習」にチャレン  
ジしてみませんか。  
——「すばらしい人生との出会いを求めて」——

### 親子で、がんばっています

#### 『親子伝承文化教室』

親子のふれあいを深めるとともに  
古くから受け継がれてきた伝統文化  
を次の世代に継承しようと、教育委  
員会では、有志指導者等の協力を得  
て、小学生・中学生とその保護者を  
対象に「親子伝承文化教室（前  
期）」を開きました。

夏休みを前期として七月二十三日  
から三回にわたって伝承文化の「竹  
とんぼ」「竹馬」「水でつぼう」づく  
りに十組からの親子が、このときこ  
そ「親子のきずな」をといっしょに  
汗を流して、ふれあいを深めまし  
た。

冬休みの後期は、十二月二十四日  
を第一回に、二十七日、一月七日の  
土曜日、三回にわたって午後一時か  
ら「お手玉づくり」「しめ縄づくり」  
「たこづくり」教室が開かれます。



親子で、チャレンジしてください。

#### 『親子教室』（前期）

子育てが、非常に難しくなってい  
る今、人間の成長にとって最も大切  
な時期といわれる幼児期の「新しい  
早期教育こそ必要といえましょう。

教育委員会では、遠賀町育児会の  
協力を得て、平成六年度の「親子教  
室（前期）」を中央公民館で、六月  
五日から日曜日、午前十時から正午  
までの二時間、五回にわたって開い  
ています。

毎回、多くのお母さんと幼児、お  
父さんも加わって、親子のふれあ  
いのなかに育児学習がにぎやかです。

去る七月二十四日は、「私の子育て  
苦労話」を聞き、親子いっしょに可  
愛い紙帽子づくり、リズム体操で楽  
しみ、八月二十八日は、サン村田母  
子健康セター所長の村田千代子先生  
の「子どもの個性を大切に」のお話  
に、お母さんたちは熱心に聞き入  
りました。



次回、九月二十五日には、前鞍手  
町社会教育指導員の渡辺栄子先生の  
「子どもと絵本」のお話、子育ての  
問題点解決へ向けてのお話し合いが  
予定されています。  
「親子教室」へ親子でご参加を。

# ネットワーク

## 『遠賀町民学習ネットワーク事業』を発表

### 田川市で開催の「福岡県公民館大会」

去る七月二十九日（金）に第四十  
一回県公民館大会が田川市で開催さ  
れました。

この大会は、県内の関係者が一堂  
に会し、住民の皆さんとともに生涯  
学習社会を目指し、公民館の日ごろ  
の学習・交流活動や課題などについ  
てお互いが理解を深め、公民館の充  
実発展を図るために毎年開かれるも  
ので、今年は県内からおよそ千人の  
関係者が参加しました。

東京大学助教授の鈴木真理氏の  
「生涯学習社会における公民館の役  
割」と題して記念講演があり、「いま、  
生涯学習は、あらゆる場所で展開さ

れており、公民館だけのものではな  
くなってきている。地域における学  
習・交流推進の場としての公民館の  
役割は大きくなる」と。

午後は、五つの分科会に分かれて  
討議に入りました。

第二分科会では「生涯学習情報の  
提供・相談と公民館」をテーマに宗  
像市と遠賀町が事例発表をしました。

遠賀町は、『遠賀町民学習ネット  
ワーク事業』について発表。

◎ 町民の自主的活動を促すための  
体制づくり

町の総合計画、住民の社会教育  
に関する意識調査と、それに基づ



鈴木真理氏の記念講演

く人材登録制度・地域公民館の活  
性化

◎ 町民学習ネットワーク事業のス  
タートと事業活動

◎ 遠賀町文化協会の設立による地  
域の文化活動推進の環境づくり、  
高齢化社会に対応して、生きがい  
づくり・健康づくり福祉施設「ふ  
れあいの里」の建設と、公民館と  
の連携

を説明、また、これからの情報の収  
集・提供の問題点として、

「生活圏が広域化しているいま、広  
域圏の情報収集・提供は欠かせな  
い。広域圏内機関の相互協力がいま  
必要である」と提起しました。

遠賀町からは、地域の公民館長の  
皆さんも参加、盛会のうちに終わ  
りました。

## マーフィ先生の英会話コーナー

### 言葉は効率がよい？

言葉は、たいへん効率のよいものです。必要があれば  
身につけ、必要がなくなればすぐに記憶から消えてしま  
います。日ごろ、英語を使う必要がなければ、脳はその  
使わなくなった記憶をだんだん無視するようになってく  
るのです。これは自然な働きといえます。私でも長い間  
英語に接してないと英語が出にくくなります。

では、せっかく身につけた英語を、どのようにすれば  
保てるのでしょうか。

答えは簡単(?)。常に英語に接することです。当然、  
いちばん良い方法は、英語がしゃべれる人と友達になる  
ことですが、そのほかに、英語の映画を見たり、英語の  
歌を聞いたりして、日本との文化の違いを考え、その結  
果をまわりにいる友達と話すことも良い方法です。友達  
も興味をもってくれば、お互いに英語の勉強になるし、  
日ごろでも英語の必要性が増すわけです。英語のビデオ  
のサークルなどをつくるのも楽しいかもしれません。

日本に住んでいる以上、当然、まわりから聞こえてく  
る言葉は、すべて日本語。しかし、言葉と文化はいろい  
ろな出来事で常に変化しています。日本に流行言葉があ  
るように、アメリカにも流行言葉があり、毎日のように  
アメリカは変わっています。私は、アメリカの知識が鈍  
らないように、アメリカのラジオが聞ける有線を入  
れており、英字新聞も2種類読んでいます。そのほか、  
過去のアメリカと今が比べられるように、ビデオを数十  
本、CDを170枚以上買って研究しています。もちろん  
普通の本や雑誌も大切な資料になります。

普通は、ここまで凝る必要はありません。人と会話を  
したり、ビデオを見たりして、週に二度ほど英語に触れ  
ることができれば十分だと思います。

覚えるための努力は大切ですが、忘れないための努力  
も大切です！

頑張ってくださいね！



かとう れいこ

9月21日～30日

## 秋の交通安全県民運動

高齢者の交通事故を防止しよう。  
シートベルトの着用を徹底しよう。

9月1日から「無保険(無共済)バイクをなくそうキャンペーン」実施中

自賠責保険に加入していないバイク、走っちゃダメ! 乗っちゃダメ!  
期限の切れている無保険バイク、

自賠責 小さなシールで 大きな安心

くらしの

LIVING INFORMATION

## 情報

役場 293-1234

### コンピューターにふれる絶好の機会です

パソコン教室(ワープロ初級編)の生徒募集

町教育委員会では、中学校のパソコンを使ったパソコン教室(ワープロ初級編)を行います。OA機器は苦手というあなた、これを機会にコンピューターにふれてみませんか。

- とき 10月4日から12月3日までの毎週火曜日、午後7時30分から9時まで(十回コース)
- ところ 遠賀中学校コンピューター室
- 対象 町内に住む20歳以上の人

で、パソコンに興味のある人(初心者大歓迎)

- 募集人員 二十人(先着順)
- 研修内容 ワープロソフト一太郎を使って文章作成の方法を学習します。
- 参加費用 三百円(教材費)
- 申し込み 9月26日(月)までに町教育委員会社会教育係へ。(受講申込用紙は同係にあります) ☎(293) 1234

### 見にきませんか

「シネマとハート」  
障害者と共に生きる文化祭

9月18日コミセンで

障害者と地域の人たちとの文化的交流を図るために開催される障害者自身の手による文化祭です。多数の皆さんのご来場をお待ちしています。

- とき 9月18日(日)、午前10時～午後4時
- ところ 遠賀コミュニティセンター
- 内容 映画「盲導犬カンナわたしと走って」の上映・同映画原作のモデルとなった漢小百合さんの講演会・介護用品の展示・ミニコンサート・子どもの広場・歯科衛生相談・食品パザール
- 入場料 無料(映画鑑賞のみ五百円)
- 問い合わせ ともにいきるネットワーク事務局 ☎0940(43) 2484

### 県政レディース・アイの参加者募集

福岡県広報課

県広報課では、県政に対する関心を深めていただくため、県内に住む成人女性を対象に施設見学会を行っています。

- 日程・見学施設・(発着場所) 10月25日(火) 大木町の農業総合試験場筑後分場、大川市の工業技術センターインテリア研究所(福岡市発着)
- ▽10月27日(木) 久留米市の森林業技術センター、田主丸町の緑化センター(小倉発着)
- 応募資格 県内に住む成人女性
- 募集人員 各回四十五人程度
- 参加費用 無料(昼食付き)

## 講演会

腎臓移植を考える集い……



9月20日(火)  
午後1時30分から  
久留米医師会館(ホール)  
久留米市柳原町2-34

- 入場料 無料
- 定員 300人
- 問い合わせ 財団法人 福岡県腎臓バンク ☎092-633-3106

### 講演

腎臓バンクについて  
福岡赤十字病院内科部長 藤見 惺さん  
子供の腎不全(その現状と展開) 久留米大学医学部小児科助教授 伊藤雄平さん  
泌尿器科医から見た腎不全 久留米大学医学部泌尿器科教授 野田進士さん  
献腎移植を受けて 福村 豊さん  
献腎移植を体験して 田中紀子さん

### 終戦当時の引揚者の皆様へ 通貨などをお返ししています

門司税関

税関では、お預かりしている次の通貨・証券などをお返ししています。

▽終戦後、外地から引き揚げてこられた人が、上陸地の税関・海運局に預けられた通貨や証券館などに預けられた証券などのうち日本に送り返されたもの※返還の申し出は、本人ばかりでなく、家族の方でも結構です。心当たりの人は、門司税関監視部特別監視官 ☎(332) 8346へお問い合わせください。

### 一人で悩まず、まず相談 無料調停相談会があります

折尾簡易裁判所が行う相談会です。土地・建物、金銭、交通事故に関する問題やその他民事一般についての相談を民事調停委員が受けます。秘密は厳守されます。

- とき 9月27日(火)、午前10時～午後3時
- ところ 八幡西市民センター折尾分館会議室
- 問い合わせ 折尾簡易裁判所 ☎(691) 0229

貴重な資源“水”は大切に使いましょう

干ばつ応急対策本部を設置  
——産業課



この夏の高温小雨の気候のため、農業用水にも影響がでています。

このため、町では、8月15日に遠賀町干ばつ応急対策本部を、8月31日に遠賀町干ばつ応急対策協議会を設置し、農作物の干害防止に努めています。

●問い合わせ 役場産業課

全国海難防止強調運動  
National Campaign For Preventing Marine Casualties  
1994 9/16~9/30



期間中、毎日午前10時から午後3時まで、若松港内交通管制室(戸畑区牧山)を一般公開します。

9月16日(金)、午前10時15分から11時15分まで、洞海湾で旅客船「ヴォイジャー」・巡視艇などによる海上パレードを行います。

●問い合わせ 若松海上保安部航行安全課

☎(761)4200

遠賀郡消防本部

救急・火災概況

平成6年7月分

救急	遠賀町……………	33件
	郡内……………	190件
火災	遠賀町……………	1件
	郡内……………	7件

火災の問い合わせは  
☎(293)3921

◆乳児相談

- とき 9月27日(火)、午前9時30分~10時30分
- 対象 生後7か月~12か月児
- ところ 遠賀町中央公民館和室
- 内容 体重、身長測定、保健婦による保健指導など

乳児相談・1歳半検診・ツ反応検査とBCCG予防接種  
問い合わせは、保健衛生係

- 持ってくるもの 母子健康手帳、バスタオル
- 料金 無料

◆1歳半健康診査

- とき 9月22日(木)、午後1時10分~1時40分
- ところ 遠賀町中央公民館
- 対象 今回は平成5年1月から3月生まれが対象者です。(1歳6か月~1歳8か月)
- 持ってくるもの 母子健康手帳、健診表(対象者に送付します)
- 内容 身体測定、内科医・歯科医による診察、保健婦による保健指導
- 料金 無料

◆ツベルクリン反応検査とBCCG予防接種

- 期日 マツベルクリン反応検査  
9月28日(水)▽BCCG予防接種9月30日(金)
- ところ 遠賀町中央公民館二階

ライバルは自分・・・自己ベストにチャレンジ

走力記録会の参加者募集●10月7日までに体育協会へ

- 毎年、秋に行われる小学生走力記録会。今年はオープン競技のマスターズの部も設けました。
- とき 10月16日(日)、午前9時~
- ところ 遠賀総合運動公園グラウンド
- 出場資格 マ小学生の部▽小学4年生から6年生まで▽マスターズの部▽40歳以上の男性、35歳以上の女性

- 時間 ▽受付9時~午後1時10分~1時30分▽接種9時~午後1時30分
- 対象 3か月~48か月未満児
- 持ってくるもの 母子健康手帳、印鑑

- 種目 ▽小学生の部▽百メートル、四百メートル、八百メートル、走り幅跳び(リレーを除き一人一種目)▽マスターズの部▽百メートル、二百メートル、四百メートル、八百メートル、千五百メートル、三千メートル、走り幅跳び、砲丸投げ(一人二種目まで)
- 申し込み 10月7日(金)までに遠賀勤労者体育センター内遠賀町体育協会事務局へ。
- ☎(293)5434

俳句  
短歌

俳句(遠賀俳友会抄)

池田 幸利選

堰の橋歩きて雲の峰に入る

朝風やバス停前の釣具店 小野多恵子

長梅雨の土間にころがる除草鎌 加藤 栄子

葎切や舗装尽きたる岬の風 玉野 信彦

植え終えし田の面やさしく雨昏る 末永キミ枝

岩秋 信江

短歌(おんが短歌会詠草)

河中 靖喜選

梅雨雲の拓がる空に薄月の

見えて我にまといつき来る

この夏の気温は体温越すばかり

白き炎に吞まるることし 大場 房江

宇宙にてイモリの卵が孵化をせし

可能性一つ解明されしや 一田 房子

浜木綿の白じろ咲ける庭の辺に

風ともないし夕月の照る 柴田 房

断崖の足摺岬に立てる像

久野きよの

ジョン万次郎はここに生まれる

高崎 咲江

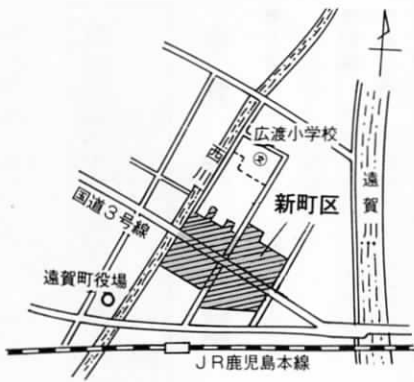
総面積二十二・一四km<sup>2</sup>「水と緑」多くの自然につつまれたわたしたちの町。現在二十四の行政区があり、それぞれの地区にも、素敵な場所、話題になることなどたくさんあるはず。このシリーズは、そんな素晴らしいふるさと「おんが」を紹介するページです。

### 新町区の産声

昭和43年当初、遠賀川駅前団地として造成された新町は、当時の鹿児島本線と室木線の主要駅である遠賀川駅に近く、北九州や筑豊地区通勤通学に便利であり、また、国道3号線が東西に走り、車での通勤にも適していることから住宅建築が急テンポで進みました。交通至便な環境に恵まれたなかで昭和43年10月新町区が遠賀川区から分離し、遠賀町十七番目の区として誕生しました。初代区長は女性区長の濱崎那須さん（故人）でした。

### 福岡ドームが四つと少し

新町区は、ほぼ正方形の形をした地区でその面積は、十六万一千平方メートル。世界一の福岡ドームが四つと少し。

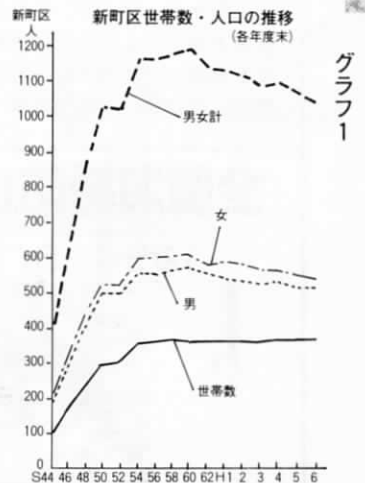


つと少しの広さです。しかし、これは遠賀町全体のわずかの〇・七三%の広さでしかありません。総面積の八〇%が宅地で大部分を占め、五%が農地、その他の一五%には、区の中央を走る国道3号線遠賀バイパス高架橋（昭和49年12月開通）やその側道、柳田川・神田川・大久保川などの農業用水路が含まれます。

### 元気なお年寄りが多い町

遠賀町の行政区となった昭和43年秋以降、当時は働き盛りだった今住んでいるおじいちゃん、おばあちゃんたちが、安住の地として家を建て、または、家を借りて暮らしを始めたため、急速に人口が増加。特に昭和44年から50年までの間には、毎年百人の割合で増え続けました。世帯数も昭和58年をピークに多い年では四十六世帯も増加しました。

しかしながら、子どもたちが大きく進学や就職のため親元を離れ、あるいは、結婚してほかの地区に世帯を持ったため、若い人の数が減少し、出生率も減少しました。世帯数は横ばいですが、人口は下降線をたどりつつある新町の状況がグラフに現れています。現在の住みやすい新町を築いてきたお年寄りたちは、ゲートボー



### 子どもたちは希望の星

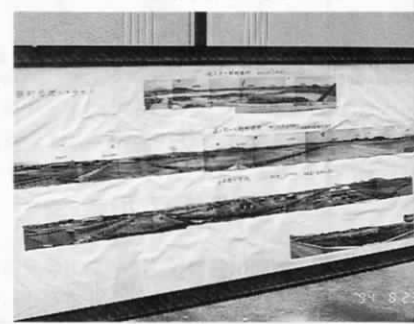
新町の0歳から19歳までの子どもたちは二百十六人で、新町の人口の二一%を占めています。遠賀町の二六%に比べると五%も少なくなっています。

これからの新町区を守り育てる子どもたちは希望の星。その希望の星が非行に走らず健康で活発な子に育つようにと父母や祖父母も力を合わせ、ふれあい通りのあいつ運動・各種スポーツ大会・親子ふれあい行事・廃品回収・巡回補導などに取り組み成果をあげています。また、未就学幼児を集めて紙芝居や童話の語りなどを行う新町文庫も三人のお母さんたちの努力で長く続いています。

### 陰の力は女性パワー

区の運営の中心となる諸行事の原動力は、なんとといってもやはり女性パワーです。さまざまなイベ

区内に住む村尾さんは開発が進む新町区のようなすをおさめた貴重な写真を所有されている



### 人に優しい生活環境づくり

区役員七人のうち副区長と文化部長が女性で、男性の気がつかないところまで気配りが行き届き、女性の気持ちを理解して運営してくれるのでスムーズに処理されます。

住宅団地の老舗新町の生活環境は、歴代役員や区民の努力によって見違えるように向上しました。ゴミ収集に対する自覚が徹底し周辺道路はきれいに清掃され心地よい朝を迎えることができます。ただ大きい川にはさまれた土地柄だけにナメクジが多く、ところかまわず、はい回るのには閉口します。これからも人に優しい生活環境づくりを配りたいと思います。そして、公共下水道の整備によって理想郷をつくりあげ子孫への遺産としたいものです。（寄稿：栗秋英行区長）

## 編集後記

昨日、広報紙を配布したばかりなのに、もう次の号の原稿締切りが迫っている。気がついて「あー忙しい、忙しい」とばかり言っている自分がある。目がつりあがり、ときには「編集方針に合いません」なんて大きな声が出ることも。

心を亡くすと書いて忙しい。「これ自分のことだ・ひよつとして文章も心を亡くした優しくないものになっているんじゃないかな」とあわてて原稿を読み返す。「あー、やっぱりここがおかしい」。

そこで教訓。文章は優しく、レイアウトは見る人の気持ちになって、そして編集は心を亡くすことなく、いや、心を豊かにして取り組むこと。

広報担当も二年が過ぎ、三回目の夏にやっと気づいた大切なこと。これまでに得た教訓は、今後の大切な財産になりそうです。心を豊かに「これを教えてくれた広報編集。まるで学校にいるみたい・・・一人前の広報担当者になり、無事卒業するまで皆さんの温かい応援よろしく願います。（英）

## ひとのうごき

平成6年8月末日現在 ( ) は前月比

世帯数 5,740 (+19)

人口 19,047 (+60)

- 男... 9,070
- 女... 9,976
- 転入... 127
- 転出... 62
- 出生... 7
- 死亡... 8

この広報は再生紙を使用しています。